

記入例

農地法第3条の規定による許可申請書

捨
印

捨
印

令和 年 月 日

神川町農業委員会会長 様

当事者

<譲渡人>

住所 神川町大字〇〇〇〇番地

氏名 〇〇〇〇

電話番号 〇〇〇〇

印

<譲受人>

住所 神川町大字●●●●番地

氏名 ●●●●

電話番号 ●●●●

印

下記農地(採草放牧地)について { 所有権
賃借権
使用貸借による権利
その他使用収益権 () } を { 設定(期間 年間)
移転 }

したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。(該当する内容に○を付してください。)

記

1 当事者の氏名等 (国籍等は、所有権を移転する場合に譲受人のみ記載してください。)

当事者	氏名	年齢	職業	住所	国籍等	在留資格 又は 特別永住者	在留期間及 び在留期間 の満了の日	認定経営 発展法人 (該当する場合 には○)
譲渡人	〇〇〇〇	85	無職	神川町大字〇〇〇番地				
譲受人	●●●●	40	農業	神川町大字●●●●番地	日本			

2 許可を受けようとする土地の所在等 (土地の登記事項証明書を添付してください。)

所在・地番	地目		面積(㎡)	対価、賃料 等の額 (円) 〔10a 当たりの額〕	所有者の氏名又 は名称 〔現所有者の氏名又 は名称 (登記簿と 異なる場合)〕	所有権以外の使用収益権が設 定されている場合	
	登記簿	現況				権利の種類、 内容	権利者の氏名 又は名称
児玉郡神川町大字畑 〇〇字〇〇〇〇番 〇	畑	畑	1,200	600,000 500,000 /10a	〇〇〇〇		

3 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容及び申請理由

権利の内容	申請理由	
権利の内容：所有権移転	譲渡人	土地の処分のため
設定の時期：〇月	譲受人	経営規模拡大のため
引き渡し時期：〇月		

(記載要領)

- 1 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載し、定款又は寄付行為の写しを添付（独立行政法人及び地方公共団体を除く。）してください。
- 2 国籍等は、住民基本台帳法（昭和 42 年法律第 81 号）第 30 条の 45 に規定する国籍等（日本国籍の場合は、「日本」）を記載するとともに、中長期在留者にあつては在留資格、特別永住者にあつてはその旨を併せて記載してください。法人にあつては、その設立に当たって準拠した法令を制定した国（内国法人の場合は、「日本」）を記載してください。
- 3 競売、民事調停等による単独行為での権利の設定又は移転である場合は、当該競売、民事調停等を証する書面を添付してください。
- 4 記の 3 は、権利を設定又は移転しようとする時期、土地の引渡しを受けようとする時期、契約期間、申請理由等を記載してください。また、水田裏作の目的に供するための権利を設定しようとする場合は、水田裏作として耕作する期間の始期及び終期並びに当該水田の表作及び裏作の作付に係る事業の概要を併せて記載してください。